

水辺の散乱ゴミの指標評価手法（海岸版）

ゴミ状況<ランク>の判定方法

撮影地点を中心に、海岸線延長距離約 10m に漂着しているゴミ（自然物を除く）の量（かさ容量）を目視で確認します。

〔10m〕×〔海岸の奥行き〕の範囲にある漂着ゴミを回収したと想定した場合、中型の家庭用ゴミ袋（幅 50cm×高さ 60cm）でおおよそ何袋必要になるかを推測します。

下表よりゴミ袋の数量に対応した<ランク>を求めます。

ゴミ袋数と<ランク>の対応表

〔海岸線延長距離 10m〕×〔海岸の奥行き〕の範囲の漂着ゴミを回収したと想定

| ランク | ゴミ袋(袋) | 回収した際のゴミのかさ容量の表現として | かさ容量(ℓ) |
|--------------|--------|--|---------|
| 0 | 0 | (自然物を除いて) 全くゴミがない | 0 |
| T (trace) | 約 1/8 | 500ml のペットボトルなら 3~4 本分程度 | 2.5 |
| 1 | 約 1/4 | 2ℓ のペットボトルなら 2 本分程度 | 5 |
| 2 | 約 1/2 | 2ℓ のペットボトルなら 4 本分程度 200~350 ml の飲料缶ならば 15 本分程度 | 10 |
| 3 | 約 1 | 2ℓ のペットボトルなら 8 本分程度 200~350 ml の飲料缶ならば 30 本分程度 ポリタンクならば 1 本分程度 | 20 |
| 4 | 約 2 | 2ℓ のペットボトルなら 16 本分程度 ポリタンクならば 2 本分程度 | 40 |
| 5 | 約 4 | 2ℓ のペットボトルなら 32 本分程度 みかん箱ならば 3 個分程度 | 80 |
| 6 | 約 8 | ドラム缶ならば 1 本分未満 | 160 |
| 7 | 約 16 | ドラム缶ならば 1.5 本分未満 | 320 |
| 8 | 約 32 | ドラム缶ならば 3 本分未満 | 640 |
| 9 | 約 64 | 1 立方メートル程度 | 1,280 |
| 10 | 約 128 | 軽トラックで 1 台分程度 | 2,560 |

※水辺の散乱ゴミの指標評価手法（海岸版）は国土交通省東北地方整備局、J E A N / クリーン アップ全国事務局（現一般社団法人 J E A N）及び特定非営利活動法人パートナーシップオフィスが、協働で 2004 年に開発したものです。